

貧しい人々を助きたい人のための

債務帳消しキャンペーンニュース

勉強会

皆さんこんにちは。お元気ですか。私達はまだ債務帳消し活動を続けています。10月に海外から三人の活動家を呼びました。Oscar Ugartechさんはペルー在住で、ラテンアメリカ議員連盟の債務問題アドバイザー。Marcos Arrudaさんはブラジル在住で、「PACS=ラテンアメリカ南部のオルタナティブ研究所」代表。Njoki Njoroge Njehuさんはケニア生まれ、米国ワシントン在住で、「50年は沢山だ」キャンペーン代表と米国 Jubilee 代表。彼らの話から面白いところをお伝えします。

1978年にナイジェリアは\$50億借りて2000年まで\$160億を返しました（「払いました」と言った方が言いでしょう：\$160億を借りなかったからです。）が、まだ\$310億の借金が残っていました。1964年にブラジルの借金は\$50億でした。1985年独裁主義の終わりに、\$1,000億になっていました。多くなった一つの理由は、米国が利子を6%から24%まで上げたことです。（なぜ片方が勝手に利子を上げることができるのでしょうかと思います。）

1995年にブラジルの借金は\$1,480億でした。2002年には\$2,300億でした。1995年から2002年までの間には\$345億を返しました（払いました）。米国を別にして世界の最大債務額です。

こういう状況になると返すために借りなければなりません。永遠の債務となり、国際サラ金問題です。こんな状況に陥った国々を助けることはありません。

債務や返済額を交渉できる場所はないので、こういうところを作らなければなりません。

物質的な国々は貧しくされた国々からの輸入品に関税を付けます。このため貧しくされた国々はなかなか製品を輸出できません。収入をあんまり得られません。
メ Trade, not aid!モ 「援助でなく、貿易を！」

債権国は世界銀行や国際通貨基金を利用して、債務国の経済を支配しています。この支配がある為に債務国は発展できません。物質的な国々は債務を利用して貧しくさせられた国々を支配しています。支配を続けたいため、債務を帳消ししません。新しい植民主義です。新しい奴隷制度です。(日本にいる私達は奴隷を持っていてこの奴隷がいる為私達の生活レベルは物質的には高いのです。奴隷を解放する為に生活レベルを下げてもいいと思いますか。)

債務国は債務を監査した方が良いでしょう。1931年にブラジルが監査した結果、英国へ返している債務の半分はどこの契約書にも入っていないことが分かりました。この半分を返すのを止めました。

1973年と比べてペルーの教育費は60%少ないです。ペルーの収入の約半分は債務返済に当てられています。債務国が債務返済を減らさないことが国際通貨基金の条件です。(どんなに貧しい人々が苦しむとしても減らしてはいけません。)

最近の話ですが、アルゼンチンは国際通貨基金からの援助を拒否しました。その条件が嫌だったからです。しかし、国際通貨基

金は条件を拒否されても援助を提供しました。例外もあります。(アルゼンチンは国際通貨基金のアドバイスを実行して今の経済危機に陥った為、国際的に批難を受けたので、国際通貨基金は[条件を拒否されても]援助を提供したのでしょうか。)

世界銀行や国際通貨基金は気が向いたら貧しくさせられた国々を助けることができます。出来るのです。しかし、普通は様々な理由を付けて助けることができないと言

うのです。

(皆さんは覚えているでしょうけど、日本は去年[一部の]貧しくさせられた国々の債務を帳消しする事を決めました。私達の声をやっと聞いてくれましたが、残念な事に構造調整プログラムを実行した国々だけの債務を帳消しします。)

1997年に日本だけがケニヤへ援助をしていました。腐敗などの問題のため他の国々はケニヤへの援助を止めていました。(日本は世界の目を無視することがよくあります。これは良いことも良くないことでもあります。もうちょっと米国の目を無視したらどうでしょうか。)

フジモリさん

1992年にフジモリさんはペルーの大統領となりました。すなわちに世界銀行は経済改革(?)のため援助(?)をしました。1995年の選挙の前に学校を作るため援助をしました。これはフジモリさんのキャンペーンを支援するためでした。選挙後は援助を提供しませんでした。2000年の選挙の前にも50万人が民主主義を呼び掛けてデモをやったにもかかわらず、世界銀行は援助をしました。この時に日本がお金を世界銀行に提供しました。(日本は民主主義を支援しているのでしょうか。ミャンマーは?)

トビン税

トビン税は国際融資の取り引きに対しての0.1%の提案されている税です。目的は、二つあります。一つは貧しくさせられた人々のためにお金を集めることで、もう一つは、攻撃的な取り引きを防ぐことです。毎日世界の融資市場では\$1兆3,000億が取り引きされています。フランスはトビン税のための法律をもう作りました。ベルギーは法律を準備しています。ドイツは積極的です。

他のニュース

政府の政策とその効果

数年前にタイは債務返済ができなくなってその通貨が崩れました。政府は支出を大分減らしました。そのためある会社は潰れて、ある女性は首になりました。その女性は、自分の子供に売春の仕事を見つけて、毎晩客を 20 人も取らせました。昼間はベッドに鎖で繋いでいました。タイには子供売春は何千人も居ます。トビン税はこれを防ぐ為の一つの方法です。

こういうふうに国際経済は国に影響を与えて、国の経済は個人の生活に影響を与えます。タイの子供売春はなぜその仕事(?)をしなければならないのかはわかりませんが、皆さんはいかがでしょうか。政府の政策はどう私達の生活に影響を与えているか分かりますか。又、米国からの圧迫は私達の生活にどう影響を与えているのでしょうか。

日本には失業者やホームレスの数は最近増えました。なぜか分かりますか。失業者やホームレスを増やす政府の政策が見えますか。許しますか。多くの人々は政策とその結果とのつながりが見えないため、何にもしません。これはいけません。みんなの責任です。政府に任せたらどうなるか分かりません。

郵便局の民営化

世界銀行や国際通貨基金が債務国に(債務帳消しを受けるため)付ける条件(構造調整プログラム=SAPs)の一つは民営化です。勿論民営化は債務国だけの現象ではありません。日本では国鉄は民営化されました。ある田舎の路線は第三セクターの管轄となりました。JR の運賃は他の鉄道より高いです。今郵便局の民営化の話があります。民営化されたら多くの従業員は首になるのでしょうか。失業者がもっと増えるのでしょうか。それと、田舎の小さい郵便局は閉局となるのでしょうか。民営化したほうがいいかどうか。

国が郵便局を民営化すると言いながら、銀行に援助をする（＝ 国営化）のには矛盾を感じます。

道路公団はどうでしょうか。民営化しないで問題を解決できないでしょうか。問題は政府の責任ではないでしょうか。正直な人が足りないようです。しかし、会社が公団より正直でしょうか。会社にも問題（不正直な人々）が沢山あるでしょう。

オーストラリアで、ある刑務所が民営化されました。（うまくいかなかった為又州営に戻りました。）英国では学校の民営化が話題です。多くの国々では水道が民営化されています。ボリビアでは水道費が高くなって暴動が起きました。

民営化は企業の都合によるものだと思います。企業は利益を上げたいと思っています。つまり、お金が欲しいのです。世の中はお金だけでしょうか。お金より大事なものが沢山あるのではないのでしょうか。

イラクへの援助

日本はイラクへ \$ 50 億を援助すると発表し

ました。イラクより貧しい国々は沢山あるのにその国々にはいくら上げますか。ODA を減らす事も発表したばかりです。

イラクには石油が沢山ありますし。

George Monbiot の本

George Monbiot さん（英国のジャーナリスト）の新しい本から：1980年から1996年までの間に債務全額の二倍も利子として払ったのに債務額は三倍増えました。物質的に豊かな国々がその農家へ上げる補助金は貧しい国々へ上げる援助の六倍です。

外国人を受け入れた方がいいか

3月に私は Wales へ行きました。日曜日に教会へ行ったら、たまたまそのミサに40人ものフィリピン人の看護師が Wales に着いたばかりで地元の人々に歓迎されていました。看護師が足りない物質的に豊かな国々は少なくありません。なぜでしょうか。給料が低いのでしょうか。私達は看護師を尊敬しないからでしょうか。そのため看護師になりたいと思う若い人々は足りないのでしょうか。物質的に豊かな国々は看護師を貧しい国々から掠奪することにします。私達は貧しい国々の医者や看護師を掠奪したらどうして貧しい国々はその貧しい人々を看護できるのでしょうか。看護師は貧しい国々の少ない資源の一つです。物質的に豊かな国々よりも貧しくさせられた国々が看護師を必要としています。

看護師が海外まで出稼ぎに行って外貨を稼いで国を助けています。しかし、本当は貧しい国は外貨を得る為看護師を輸出する必要があるはずなのです。それより無条件の債務帳消しが必要です。

貧しい国には看護師の仕事はない為、日本などに仕事があつて助かるという人も居ますが、なぜ貧しい国に仕事がないかと言うと、政府には病院を建てる、看護師の給料を払う予算がない為です。なぜこの予算がないかと言うと債務がある為です。

Njoki Njoroge Njehu さんの話しの中にヨーロッパなどに出稼ぎに行く多くの貧しい国の人々は歓迎されません。その出稼ぎの一人の言葉ですが、『We are here because you were there. 私達がここに来ているのはあなた達がそこに行っていた為です。』植民地のことを話しています。

マラリアによる死亡

ラジオオーストラリアに聞いた話ですが、世界保健機関の1997年報告書によるとマラリアによる90%の死亡は雨林の破壊と大規模のダム（水の淀み）建設のためです。このことは世界銀行と国際通貨基金が「発展」のため推薦するものです。

（本当は搾取のためです。）又、世界銀行や国際通貨基金が債務国に（債務帳消しを受けるため）付ける条件（構造調整プログラム=SAPs）の一つは関税をなくすか減らすことです。この為国々の収入が減っています。ある国ではこの関税は収入の半

分でした。この大きな収入をなくしたため、医療、保健、教育などの予算はなくなりました。その時に物質的に豊かな国々の企業がやって来て地元の産業が潰れました。失業者が増え収入が減りました。多くの男性は遠くの鉱山へ働きに行きました。従業員を支配するため、ある鉱山会社はお酒を飲むことを推奨します。このため家庭破壊が増えました。又、ある人は長距離トラックの運転の仕事を始めました。これも家庭破壊の原因になりました。寂しさの為此の人々は売春婦を買ったりします。又、家に残っている主婦達も、お金がないため売春を始めます。こういうふうにあざが広まります。

世界銀行も国際通貨基金も世界貿易機関も国連の中の組織です！！！！

Ugartech さんの話しの中にあつたことですが、世界銀行も国際通貨基金も世界貿易機関も国連の中の組織です。知りませんでした。なぜ物質的に豊かな国々がこの組織を支配するようになったかと思います。